

サッカー留学記

4000スペイン

私たちは三沢空港を日本時間6日午後7時に出発し、羽田、カタルのドーハ空港経由でスペイン・バルセロナに現地時間7日午後1時40分に到着しました。家を出発してから約30時間の長旅は8時間の時差もあり、とても疲れました。着いて早々、私たちと入れ替わりで日本に帰る先発組の2人と1カ月ぶりに会ってランチをし、スペインでのサッカーのことや語学学校のこと、ホームステイ先のことなど経験談を聞くことができました。

夜は、リーガエスパニョ

初の男子プロ観戦

① 熱いプレー、声援に驚き



リーガエスパニョーラの試合観戦を満喫(妻神和=右=と田中美貴)

ーラのエスパニョール対ラ・シヨ・バジエカーノのサッカー観戦に行きました。試合は、エスパニョール

が先制し、ラ・シヨが追い付き、その後、エスパニョールが追加点を決め、2-1でエスパニョールが勝ちました。人生で初めての男子プロサッカー観戦がこの試合で、一つ一つのプレーや観客の声援が熱く驚かされました。

自分たちがこの留学にいられたこと、そして現地での貴重な経験ができるのは、サポートしてくださっている多くの方々や親があってこそことです。その方々に感謝しながらこれらのスペイン生活、一分一秒を大切に過ごしたいと思っています。

(八戸学院大女子サッカー部・妻神和)

※随時掲載